

遥かなる山の呼ぶ声に答えて！ 急げSABO!ベトナム北部山岳地域へ！

(一財)砂防・地すべり技術センター 企画部国際課

ベトナム国で多発する土砂災害のリスク削減を目指す、JICA「ベトナム国北部山岳地域のフラッシュフラッドと地滑りによる被害の対処・最小化のための能力強化プロジェクト」*¹のカウンターパート研修第2弾*²が、2023年12月4日から同15日までの約2週間実施されました。

2回目となる今回は、中央政府及び地方省の防災担当実務者を招へいし、対策計画立案、事業評価、施設設計、警戒避難体制の整備、警戒区域内での土地利用規制等に関する知見を深め、包括的な土砂災害リスク削減策を促進することを目指し、具体的な対策計画策定、施設設計等の講義と施設見学を中心に研修カリキュラムが組まれました。

今回は、研修の冒頭に各研修員が、土砂災害リスク削減における課題を抽出し、研修成果としてとりまとめるアクションプランのテーマとして設定し、ハードスケジュールにもかかわらず非常に熱心に研修に取り組んでいました。

12月5、6日は東京で、国土交通省砂防部長への表敬を含め、砂防概論、土石流対策、地すべり対策、警報システムを受講後、長野まで新幹線で移動し、その後も白州、木曾、名古屋、那智勝浦をバス等で移動しながら、長野県砂防課、国土交通省富士川砂防事務所、同大規模土砂災害対策技術センターにご指導いただくとともに、施設見学を行いました。

長野県砂防課では、土砂災害との長い闘いを踏まえ、人命、財産を守る「ハード対策」、土砂災害警戒区域指定と周知による「どこが危ないか」、雨量等警戒情報の提供「いつ危ないか」の3本柱と、防災マップ作成など住民主導による警戒避難体制の構築等の取り組みが紹介されました。講義後に視察した長野市篠ノ井小松原地区は、2021年7月に発生した大規模な地すべりの対策現場であり、直前に学んだ抑制工、抑止工の設置を見ながら、熱心に質問を行っていました。



草野砂防部長表敬(12月5日)

富士川砂防事務所管内の大武川では、砂防施設を視察しました。この現場では、ベトナムのパイロットプロジェクトで建設予定のコンクリートスリットダムを含め、様々な形態の砂防施設により渓流全体の土砂災害対策が行われていることに大いに興味を示していました。



小松原地すべり対策工事現場(12月7日)

長距離のバス移動となった大規模土砂災害対策技術センターでも、土石流模型実験装置の実演では「砂防堰堤の効果がとてもわかりやすい」、「住民等の土砂災害意識の向上に重要なツール」など非常に高い関心を持って見学するとともに、

工事現場でもドローンを使って俯瞰的に見ながら施設計画の説明を受けた後、残存型枠による施工方法や環境配慮など多くの質問があり、現場代理人の方が「積極的で勢いを感じた」と言っておられたのが印象的でした。

研修最終日の15日に行われたアクションプラン発表では、各自がテーマとした課題への短期的、長期的取り組みが示されました。無論どれもが容易に実現できるものではなく、JICAの担当課長からも「忘れずに追いつめて欲しい」とのコメントがありました。

しかし、彼らであればきっと追及を続け、実現につなげてくれると思わせるだけの熱意を、研修に同行しながら強く感じた研修となりました。

*1：プロジェクトは、国際協力機構(JICA)と株式会社地球システム科学(ESS)、日本工営株式会社の共同企業体との業務実施契約により実施され、STCはその中で研修計画の担当要員として参画しております。
<https://www.jica.go.jp/oda/project/1900437/index.html>

*2：第1回研修は、2023年2月27日～3月9日まで実施されました。STCはESSとの契約で、2回の研修の運営管理を支援しました。



大規模土砂災害対策技術センター視察(12月12日)



ドローン映像による那智川本川現場視察(12月12日)

研修日程

日付	曜日	時間	研修内容	訪問先／講師
12月 3日	日		(来日)	
12月 4日	月	10:00 ～ 12:30	JICAオリエンテーション	JICA東京センター
		14:00 ～ 16:00	研修事前レク／アクションプラン説明	コンサルタント
12月 5日	火	9:00 ～ 12:00	国土省砂防部表敬／日本の土砂災害対策概論	国土交通省砂防部
		13:30 ～ 15:30	砂防・土石流対策の計画と設計の基礎	砂防・地すべり技術センター
12月 6日	水	10:00 ～ 11:30	地すべり対策の計画と設計の基礎	砂防・地すべり技術センター
		12:30 ～ 13:30	土砂災害警戒情報の仕組み 移動(東京→長野)	コンサルタント
12月 7日	木	10:00 ～ 12:00	長野県の土砂災害対策事業の概要と実務	長野県建設部砂防課
		14:00 ～ 16:00	小松原地すべり被害と対策・観測	長野県建設部砂防課
12月 8日	金	10:00 ～ 11:00	牛伏川歴史砂防施設見学	コンサルタント
		13:30 ～ 15:30	大武川砂防事業の概要と施設見学	富士川砂防事務所
12月 9日	土	10:00 ～ 11:00	南木曾災害復旧事業の見学 移動(南木曾→名古屋)	コンサルタント
12月10日	日		休み(自己研鑽)	
12月11日	月		移動(名古屋→那智勝浦)	
		14:00 ～ 16:00	紀伊半島大水害の概要	大規模土砂災害対策技術センター
12月12日	火	9:00 ～ 10:30	那智川流域における対策の概要	大規模土砂災害対策技術センター
		10:30 ～ 12:00	鳴子谷砂防堰堤見学	
		13:30 ～ 16:00	紀伊半島大水害被災箇所(金山谷川・那智川本川)	大規模土砂災害対策技術センター
12月13日	水	9:00 ～ 10:45	熊野那智大社散策 移動(那智勝浦→名古屋→東京)	コンサルタント
12月14日	木	10:00 ～ 12:00	土砂災害対策に係る民間技術紹介	株奥山ボーリング他
		14:00 ～ 16:00	振り返り議論～ベトナムへの適用～	コンサルタント
12月15日	金	10:00 ～ 12:00	アクションプラン準備	JICA東京センター
		13:00 ～ 15:00	アクションプラン発表会	コンサルタント
		15:00 ～ 16:00	評価会・閉講式	
12月16日	土		(帰国)	